

宇治田原町の自然環境保全

侵略的外来植物対策 (タカサゴユリ)



タカサゴユリは夏にきれいな白い花を咲かせる台湾原産のユリ科の植物の一種です。日本在来のテッポウユリによく似ていますが、タカサゴユリは茎についている葉が細長い点で異なります。

花が咲き終わった後には茶色の果実ができて、一つの果実当たり数百個の種子が風に乗ってばらまかれます。そのせいで、宇治田原町でもヒトの生活環境周辺では、爆発的に増えてきています。



細長い葉



成熟した果実



未熟な果実

今以上の分布拡大を避けるためには、花が咲いた後の、まだ緑色の未熟な果実を切り取ってください。種子の飛散が抑えられます。侵略的外来種の繁殖で侵されつつある宇治田原町の豊かな自然を皆さんの力で保全しましょう。